

令和7年度 第14回 岡山県ヤングバレーボールクラブ大会 兼 第28回全国ヤングバレーボールクラブ大会男子岡山県予選会

「競技・審判上の確認事項」及び「会場使用上の注意」

1. 競技規則について

- (1) 本大会は、2025年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則により実施する。ただし、ネットの高さは2m43cmとする。また、すべての試合を3セットマッチとし、1・2setは21点制（デユース無し）、3set目は15点制（デユース無し）とする。なお、大会使用球はモルテン5号球（V5M5000）とする。
- (2) 大会1日目をグループ戦とし、3,4チームでの順位決定を行い、大会2日目を決勝トーナメントとする。尚、大会2日目の決勝トーナメントに進出するのは、予選リーグの3位までとし、別に定める組み合わせの通り試合を行う。

2. チーム構成について

- (1) チームの構成は、部長・監督・コーチ・マネージャー・トレーナー・ドクター各1名、試合ごとに14名の選手（リベロ2名を含む）をエントリーする。エントリーシートは、プロトコール5分前までに大会本部へ提出するか、受付時にその日の最大試合数分を本部に提出してもよい。
- (2) 大会申込書に記載された部長・監督・コーチ・マネージャー・トレーナー・ドクター・登録選手の変更は、1日目のチーム受付時にエントリー変更用紙に記入し、提出することで認められる。変更がない場合でもエントリー変更用紙は提出するものとし、提出後の変更は認められない。
- (3) 監督及びコーチは、公益財団法人日本スポーツ協会指導者資格（コーチ1以上）を有しているものとする。尚、有資格者は、試合中、公益財団法人日本スポーツ協会指導者登録証を準備し、常に身につけておくこととする。（カードレスの登録証を選択された方は、JSP0マイページからご準備ください。）

3. 競技参加者について

- (1) 監督・コーチ・マネージャーのいずれかは責任のとれる成人とし、それぞれ左胸部にマークをつけなければならない。また、チームキャプテンは、胸の番号の下に規定のマークを付けることとする。
- (2) 監督は、記録席に最も近い位置でチームベンチに座る。また、他のメンバー同様、コート上の選手に指示を与えてもよい。ラインジャッジの判定を妨げない、または遅延させない限り、アタックラインの延長戦からウォームアップエリアまでの、自チームベンチ前のフリーゾーン内で、立ちながらでも歩きながらでも指示を出すことができる。
- (3) ベンチスタッフは、統一されたウェアを着用する。部長や監督がジャケットを着用し、その他のスタッフが統一された服装であれば許可される。ただし、統一された服装であっても、タンクトップのような形状のシャツ類、短パン、ハーフパンツは許可されない。
- (4) 公式練習を含め、競技場内には正式にエントリーされたメンバー以外は立ち入らないようにする。

4. リベロ・プレーヤーについて

- (1) リベロ・プレーヤーは、チームの他の選手と、主要な部分の色が異なるユニフォームを着用しなければならない。ユニフォームの色は、チームの他の選手とは明らかに対照的でなければならない。リベロベストの着用は認めない。
- (2) リベロ・プレーヤーは、試合ごとに2名まで登録することができる。

5. 試合当日の日程について

- (1) 会場の開館時刻は、2日間を通して8時00分とし、別に定める日程で進行する。
- (2) 1日目に開会式を執り行う。ただし、閉会式は執り行わない。
- (3) 2日間を通して第2試合目以降は、追い込み方式をとり、原則、前試合終了10分後にプロトコールを開始する。

6. 試合前、試合間の練習について

- (1) 第1試合目開始までの設定時間については、以下のとおりとする。

(大会1日目) 予選リーグ戦	(大会2日目) 決勝トーナメント戦
8:00 開場（各チームは待機場所に移動する）	8:00 開場（各チームは待機場所に移動）
8:10～8:30 フリー練習	8:10～8:30 第2試合目のチームの設定練習
8:15～ チーム受付及び組合せ抽選	8:30～8:50 第1試合目のチームの設定練習 （コート整備の後、プロトコール開始）
8:30～8:45 第2試合目のチームの設定練習	
8:45～9:00 第1試合目のチームの設定練習	
9:05～ 開会式 （コート整備の後、プロトコール開始）	

- (2) 公式練習中は、近接したコートにボールが入らないように、登録選手、スタッフでボールコントロールを行う。
- (3) 公式練習を両チームが別々に行う場合、ネットを使用しているチームの妨げにならないよう、もう一方のチームはエンドライン後方のフリーゾーンまたは自チームベンチ前にてウォームアップを行う。
- (4) 試合間の練習は、近接したコートにボールが入らないように配慮しながら行う。フロア以外の館内や外でのボールを使った練習は禁止する。

7. 審判・補助役員について

- (1) 参加チームで、主審・副審を行うものとする。各チームの帯同審判員の1名以上は、有資格者であること。
- (2) 1日目の補助役員は、同リーグの試合のないチームで補助役員を担当する。2日目は、組み合わせに記載されているチームが補助役員を担当する。
補助役員は、線審4名、記録2名、点示2名の計8名で行う。
- (3) 補助役員は、プロトコルの開始に間に合うように集合し、所定の位置につくようにする。
- (4) 主審・副審は、規定の審判着を着用すること。

8. 勝敗について

- (1) リーグ戦の勝敗は、①勝率②セット率③得点率④直接対決⑤抽選によって決定するものとする。

9. 画像や映像の取り扱いについて

- (1) 撮影許可証を身につけたものしか撮影を許可されない。撮影許可証は、各チーム最大2枚までとし、大会終了後必ず本部に返却すること。
- (2) 大会に関わる画像や映像を、許可なくWEB上に公開することは禁止する。ただし、会場内や体育館前等で、当該チーム関係者のみが写っている場合は掲載可能とする。
- (3) WEB上に、特定のチームとの試合内容・解説や別チーム・選手の評価等の書き込みを禁止する。ただし、謝意のみを伝えること、当該チームや選手が、大会全体を通じて得たこと等は掲載可能とする。
- (4) いずれの場合もチーム責任者が内容を確認し、責任をもつこととする。
- (5) 撮影に関する留意すべき事項が守られていないチームは、来年度の参加を見送るなどの措置を行うものとする。

10. 「給水のためのタイムアウト」の取り扱いについて

- (1) 本大会は、リードするチームが1・2setは11点、3setは8点に達したとき、30秒間のタイムアウト(以下WT0)が自動的に適応される。その際、副審が吹笛をし、コートを退くよう促し計時する。ハンドシグナルは示さない。
- (2) このWT0は給水を目的とするものであり、その間選手はウォームアップエリア(付近)で給水を行う。またチームスタッフはベンチに座っているものとする。(給水を行うか否かの判断は、選手本人の意思によるが、給水を行わなくても同エリア内に留まること。控え選手も同様である。)
- (3) 第3セットは、8点でコートチェンジをした後に引き続きWT0となる。その際、主審側を通してコートを移動したチームの最後尾の選手がベンチ側のサイドラインを通過した時点で、副審が吹笛し、計時を進める。
- (4) タイミングが遅れた場合は、確認できた時点でWT0を適用する。

11. その他

- (1) ウォームアップエリアを設けるが、エリア内でのボールの使用は禁止する。
- (2) セット間はエンドライン側のフリーゾーンでボールを使用することができるが、隣のコートの妨げにならないように配慮し、パス程度とする。
- (3) ベンチには、競技に必要な飲料水・救急用品(消毒用品含む)・タオル・うちわ・ボール以外の物品の持ち込みを禁止する。ただし、試合中のボールかごは競技エリアの外まで下げることとする。(空きチームも同様)また、うちわの使用は、セット間・タイムアウト・WT0のみとする。それ以外は、保持することなく、ベンチもしくはウォームアップエリアで保管すること。
- (4) 試合中、汗でコートが濡れた場合は、速やかに各自のタオルでふき取る。主審又は副審の指示でモップを使ってもよい。
- (5) タイムアウトの要求は、オフィシャルハンドシグナルを明確に示して要求する。サブスティチューションについては、クイックサブスティチューションシステムを採用する。
- (6) 試合開始時や試合終了後には、選手同士や審判団(主審・副審)との握手を励行する。
- (7) 大会の目的を理解し、バレーボール者としてふさわしくない行為はしない。(威嚇や暴言、挑発行為等)
- (8) その日の競技に関する連絡事項は、朝のチーム受付・諸連絡で各チームの代表者に伝える。それ以降は、変更が発生するたびに事務局LINEや館内アナウンス等で各チームに周知徹底する。

12. 会場より

- (1) 利用規則に従い、マナーのある行動に努めてください。特に、駐車場の利用、上下足の区別については、十分に配慮し、保護者への連絡も含めチーム内で徹底してください。
- (2) 貴重品の管理等は、各チームで責任をもって行ってください。
- (3) 各チームで出たゴミ等は、必ず持ち帰ってください。お帰りの際には、体育館の美化、清掃にご協力ください。
- (4) 忘れ物が無いようにご注意ください。大会終了後、数日は事務局で保管しますが、その後は、処分いたします。
- (5) 体育館内のコンセントの利用は禁止です。
- (6) 1日目終了時に、体育館内にボール等のバレーボール用品を置いて帰ってもらって構いません。ただし、管理については、各チームの自己責任でお願いします。